

わずか40分で助かる命があります

▶ 問合せ 保健センター ☎72-2500

知っていましたか？ 10～30代の献血者数がこの10年で35%も減少しています

2008年、10～30代の献血者数は約284万人でした。それから10年後の2017年になると、10～30代の献血者数は約186万人と、この10年間で35%も減少してしまいました。

このままのペースで10～30代の献血者数が減っていくと…。

少子化により若い世代の人口が減る一方で、病気等で輸血を必要とする人の数は年々増え、1日平均で、約3,000人もの方が輸血を受けている計算になります。血液を安定的に供給するためには、今まで以上に、みなさんからの献血へのご協力をいただく必要があります。



いつも献血をお願いしているのは、なぜ？

輸血用血液は長い間保存することはできません。また、血液は生きた細胞であるため体の中でしか造られず、現在の科学では人工的に造ることはまだできません。そのため、輸血で人を救うには献血をしてもらうしか方法がないのです。年末年始を含む冬季や、ゴールデンウィーク等は献血にご協力いただく人の数がガクンと落ち込みます。安定的に血液を供給するためには、一人ひとりが継続的に協力していただくことがとても大切なのです。

いつから献血はできますか？

献血量や種類によって、献血ができる年齢や体重が異なります。下記の表を参考にしてください。また、今年度町内で実施する献血は400mL全血献血のみになります。(献血にかかる時間は、全血献血の場合、受付から採血後の休憩まで約40分です)

	全血献血		成分献血	
	200mL全血献血	400mL全血献血	血漿成分献血	血小板成分献血
年齢	16～69歳※	男性:17～69歳※ 女性:18～69歳※	18～69歳※	男性:18～69歳※ 女性:18～54歳
体重	男性:45kg以上 女性:40kg以上	男女とも50kg以上	男性:45kg以上 女性:40kg以上	

※65～69歳の人は、60～64歳の間に献血経験がある人に限る

はたちの献血キャンペーン ～始めよう献血 君の勇気が命を救う～

新成人を中心として広く献血の大切さを知ってもらおうと、31年1月1日から全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンが行われます。

町では以下のとおり実施します。

日時 31年3月10日(日) 9:30～12:00 13:00～15:00
場所 中央公民館(福祉まつり会場内)
内容 400mL全血献血をご協力いただいた10～20代の人に「防災7点セット」をプレゼント!
※記念品は、なくなり次第終了です

